

平成 23 年 12 月 16 日

## 指定管理者の指定について

(練馬区立大泉学園町体育館、練馬区立北大泉野球場、  
練馬区立土支田庭球場、練馬区立大泉さくら運動公園多目的運動場)

### 1 内容

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 3 項の規定に基づき、練馬区立大泉学園町体育館、北大泉野球場、土支田庭球場、大泉さくら運動公園多目的運動場の指定管理者をつぎのとおり指定する。

### 2 指定管理者

#### (1) 団体の名称

ミズノグループ

構成団体（代表） 美津濃株式会社  
(大阪府大阪市中央区北浜四丁目 1 番 23 号)

構成団体 株式会社 日立ビルシステム  
(東京都千代田区神田美土代町 7 番地)

構成団体 株式会社 プラント  
(東京都練馬区大泉学園町七丁目 15 番 3 号)

#### (2) 所在地

東京都千代田区神田小川町三丁目 1 番地の 16

#### (3) 代表者

美津濃株式会社 代表取締役 水野 明人

### 3 指定の期間

平成 24 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで（5 年間）

### 4 選定の経過

平成 23 年 4 月 27 日 第 1 回指定管理者選定小委員会

- (業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価基準、指定の期間の審議)
- 5月20日 平成23年度第1回指定管理者選定委員会  
(業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価基準、指定の期間の審議)
- 6月28日 平成23年第二回練馬区議会定例会  
(練馬区立スポーツ施設条例改正案議決)
- 7月14日 第2回指定管理者選定小委員会  
(指定管理者募集要項等の審議)
- 8月1日 ねりま区報およびホームページで公募、募集要項配布開始
- 8月10日 募集説明会(参加団体数87)
- 8月29日 応募書類受付(応募団体数9)
- ～9月2日
- 9月7日 経営診断委託
- 10月2日 第4回指定管理者選定小委員会  
(プレゼンテーションおよびヒアリングの実施)
- 10月11日 第5回指定管理者選定小委員会  
(応募団体の評価、採点)
- 11月4日 平成23年度第2回指定管理者選定委員会  
(応募団体の審査、指定管理者候補の決定)

## 5 選定の理由

選定に当たっては、応募団体の企画書、プレゼンテーションの内容、経営診断その他提出書類を評価した結果、指定管理者として全国に多数の施設の運営実績があり、実績に基づいた安定した施設運営が期待できること、運営実績や企画力から多彩な事業展開が期待できること等の理由により、ミズノグループを練馬区立大泉学園町体育館ほか3施設を運営するにふさわしい団体と判断した。評価項目ごとの評価内容はつぎのとおりである。(審査結果は別表のとおり)

なお、指定管理者選定委員会および指定管理者選定小委員会では、有識者委員を加えて評価を行った。

(1) 団体の安定性・継続性

グループを構成する美津濃株式会社は、利益率の上昇が望まれるが自己資本の充実と短期的な資金面が安定している状況にあり、株式会社日立ビルシステムおよび株式会社プラントにあっては、いずれも全体的に優れた状況で、グループとしてはやや優れた状況にあるといえる。

(2) 団体運営の透明性・公正性

美津濃株式会社および株式会社日立ビルシステムには個人情報保護および情報公開制度に関する規程が既に制定されており、株式会社プラントにおいても同規程を制定予定であるなど、透明性の高い施設運営を提供する姿勢がある。グループの中心となる代表団体の美津濃株式会社では、研修の実施や個人情報管理マニュアルの策定、個人情報に関するデータを本社のシステムで保管するなど、個人情報を管理する取組が行われている。

(3) 団体運営における法令等の遵守状況

それぞれが給与に関する規程および就業規則を整備し、それに基づいた運営がなされている。理事会・役員会の開催も定期的になされている。

グループを構成するいずれの団体も、法令等を遵守していく強い意思を示しており、株式会社日立ビルシステムにおいてはコンプライアンス推進センターを設置している。

(4) 運営実績

美津濃株式会社は都内の施設をはじめとして、全国で92施設の運営を行っており、そのうち指定管理者としてはスポーツ施設47施設の実績を有している。株式会社日立ビルシステムは全国でスポーツ施設を含む20施設の指定管理者となっており、両社には十分な指定管理者としての実績があり、施設運営のノウハウが区立施設に活かされることが期待できる。また、株式会社プラントは都内のスポーツ施設や練馬区立南田中図書館での清掃業務の実績がある。

(5) 効率的運営・効率化への取組

グループを構成する団体において、既に取得しているISO9001品質マネジメントシステムに基づく運営、品質の維持・向上および業務の効率化に努めるとともに、ISO14001環境マネジメントシステムに基づく光熱水費の削減策を実施し、省エネルギー活動を推進するとしており、豊富な運営実績と高い技術力の導

入による効率的・効果的な運営が期待できる。

また、会議室をスタジオとして活用し、エアロビクスなどフィットネス・ダンス系の教室を開催する等、効率的な施設運営の提案を行っている。

(6) 受託への熱意・意欲

施設の管理運営に当たっては、総合型地域スポーツクラブ（以下「SSC」という。）と連携してスポーツの振興と発展に寄与するとともに、徹底した安全管理、効率的な管理運営で、常に快適な環境を提供するとして、区のスポーツ振興・発展のための熱意を持っている。

(7) 施設管理の安全性への配慮

危機管理マニュアルや緊急時対応マニュアルの整備により、災害等の非常時や傷病人等の発生時に迅速に対応できるよう体制を備えるとともに、構成企業の本社や近隣事業所とのバックアップ体制を構築するなど、利用者の安全確保を最優先にした取組が示されている。

また、日頃のミーティングや研修等の実施で、「予防保全」にも力が注がれている。

(8) 施設管理運営体制

徹底した安全管理と、これまでの施設管理における経験・ノウハウを生かした効率的な管理運営で、常に快適な施設環境を提供するという、強い姿勢がある。また、プールの安全・衛生を確保するための監視体制を備えており、安全への意識は高い。

SSC支援のため、実務経験者や有識者を交えた「利用者懇談会」を設置するとともに、地域指導者の人材育成に参画するという、SSCとの連携・協力の提案もされている。

(9) 利用者への対応（接遇を含む。）

苦情対応マネジメントシステムの考えに基づいた苦情対応体制が既にとられている。代表団体の美津濃株式会社においては、他の施設の苦情や事故等の事例もグループ全体で共有・一元化することで、未然防止の対策が図られているなど、苦情防止への強い姿勢がみられる。

また、公の施設であることを職員一人一人が認識し、常に高いレベルのサービスが提供できるよう接客研修を行うとしている。

(10) 職員の育成

体系的な職員研修体制により、関係法令や専門知識・マナー・安全管理を習得させ、技能・技術の向上を図っている。また、自社の研修施設を有するほか、eラーニングや映像教材を活用するなど、学習環境を整備して職員の育成が図られているなど、職員育成への高い意識がある。

(11) 団体の理念・姿勢

ミズノグループで従事する職員は、施設利用者の満足度を上げるため、施設利用者に対して健康づくりとスポーツの楽しさを指導するなど、施設利用者へのサービス向上を図る強い姿勢が見られる。

(12) 区内事業者の活用・区民雇用の促進等

共同事業体の中に区内事業者が加わっていることのほか、「わが町・わが区の施設」という強い思いのもと、区内事業者への再委託を優先するとともに、可能な限り区内在住者を配置し、地元雇用を積極的に推進すると表明している。

6 問い合わせ先

教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 管理係

電話 03-5984-1372

FAX 03-5984-1221

## 指定管理者(ミズノグループ)の評価結果

(練馬区立大泉学園町体育館、練馬区立北大泉野球場、  
練馬区立土支田庭球場、練馬区立大泉さくら運動公園多目的運動場)

評価項目・評価基準	配点	得点
<b>1 団体の安定性・継続性</b> (1)利益を上げる力の有無 (2)事業効率の状況 (3)資金力の有無 (4)借入金の返済能力の有無 (5)経営の安全性	5点	4点
<b>2 団体運営の透明性・公正性</b> (1)個人情報保護制度の有無、または、制度化する意思の有無 (2)情報公開制度の有無、または、制度化する意思の有無	5点	4点
<b>3 団体運営における法令等の遵守状況</b> (1)法令等の遵守状況(労働関係法令の遵守を含む。) (2)理事会・役員会などの構成の適正性 (3)理事会・役員会などの定期的開催	5点	4点
<b>4 運営実績</b> (1)同種の施設を運営するに足る実績の有無 (2)既に運営している施設の状況 (3)過去のトラブルへの対応状況	5点	5点
<b>5 効率的運営・効率化への取組</b> (1)人員配置の適正性 (2)多様な雇用形態の職員を配置する工夫の状況 (3)再委託の範囲の適正性 (4)事業計画と収支計画の適正性 (5)経営努力に関する提案内容	10点	8点
<b>6 受託への熱意・意欲</b> (1)施設設置目的との整合性 (2)具体的で独創的な提案の有無	5点	4点
<b>7 施設管理の安全性への配慮</b> (1)日常的な点検体制の有無・程度 (2)危機管理体制の有無・程度 (3)管理上の不具合や小さな問題の区への報告に関する姿勢	10点	8点
<b>8 施設管理運営体制</b> (1)既存の区立施設と同等以上のサービス水準の確保 (2)利用者ニーズに対応するための提案内容 (3)質の高いサービス提供に向けた提案内容 (4)施設に関する区の計画・方針に対する理解 (5)練馬区環境方針、災害時の対応等、区の方針・事業に対する協力 (6)プール安全監視・救助等の体制 (7)トレーニング室運営事業の提案内容 (8)総合型地域スポーツクラブとの連携・協力	20点	16点
<b>9 利用者への対応(接遇を含む。)</b> (1)苦情解決体制の有無、または、設置の意思の有無 (2)利用者への公平公正な対応 (3)利用者等の人権に対する姿勢 (4)職員の接遇に関する取組	10点	8点
<b>10 職員の育成</b> (1)職員に対する研修体制	5点	4点
<b>11 団体の理念・姿勢</b> (1)団体の基本理念・経営理念の明文化とその内容 (2)団体の基本理念・経営理念の職員・利用者への周知	5点	4点
<b>12 区内事業者の活用・区民雇用の促進等</b> (1)区内事業者である。 (2)区民雇用の促進(非常勤・臨時職員を含む。) (3)再委託における区内事業者の活用 (4)物品の区内業者からの調達	15点	12点
合 計	100点	81点